



6月の広報カレンダー



日	月	火	水	木	金	土
31	1 納期限 ・軽自動車税 (第1期分) ・水道使用量(4月分)	2	3	4	5 ほっぺとほっぺ 10:00~11:30 対象:妊婦、生後12 か月までの乳児と 母親入退室自由	6 寒川ワンダフル ナイト 17:00~21:00 寒川地内
7	8 元気アップ教室 10:00~ 中津 健康管理センター	9 心配ごと相談 13:00~15:00 社会福祉協議会 川辺事務所	10 4・10か月児健診 令和7年7月15日~ 8月6日、令和8年1 月14日~2月5日生 ひだか病院講堂 日高地域消費 生活相談窓口 13:00~15:00 本庁 かわべ ほのぼのルーム 「親子ふれあい体操」 川辺地区の未就園児 10:00~11:00 かわべ保育所	11 乳児健康相談 令和7年10・11月 生 川辺 保健センター	12 行政相談 15:00~17:00 川辺 農改センター	13
14	15 元気アップ教室 10:00~ 美山 保健福祉センター	16 ほっぺとほっぺ 10:00~11:30 対象:妊婦、生後12 か月までの乳児と 母親入退室自由 弁護士相談 13:00~16:00 社会福祉協議会 中津事務所	17 1歳6か月児・ 3歳児健診 令和4年10・11月、 令和6年9・10・11 月生 川辺 保健センター	18	19	20 行政相談 10:00~12:00 役場中津支所
21	22	23 行政相談 9:00~11:00 役場美山支所 心配ごと相談 13:00~15:00 社会福祉協議会 美山事務所	24 元気アップ教室 13:30~ 防災センター	25 健康体操教室 13:30~ 美山 保健福祉センター なかつ のびのび広場 「七夕ごっこ」 中津・美山地区の 未就園児 10:00~11:00 中津 健康管理センター	26 巡回職業相談 13:00~15:00 日高川交流センター	27
28 清掃センター 日曜開放日 8:00~11:30	29	30 納期限 ・水道使用料(5月分) ・介護保険料 (第2期分) ・町・県民税 (第1期分)	7/1 4・10か月児健診 令和7年8月7日~8 月29日、令和8年2 月6日~2月28日生 ひだか病院講堂	2	3	4
5	6 元気アップ教室 10:00~ 中津 健康管理センター	7 心配ごと相談 13:00~15:00 社会福祉協議会 川辺事務所	8 日高地域消費 生活相談窓口 13:00~15:00 本庁	9	10 行政相談 15:00~17:00 川辺 農改センター	11

インタビュー形式で町内で頑張っている方を取材



お仕事中の野口さん

「どんなお仕事をしていますか？」
「白銀」という日本刀の金具を作る専門職をしています。おもに、鑢と呼ばれる刀身の元部分にはめる重要な金具のほか、切羽という刀身と鑢の間に挟む金具など、日本刀に装着する金具を制作しています。

— 今のお仕事を始めたきっかけは？
幼い頃から物作りや絵を描くことが大好きで、高校卒業後は芸術大学に進学しました。そこで金属工芸に出会い、伝統工芸の奥深さを知ったことから大学の勉強と並行して独学で研究を始めました。探求し続けるうちに刀剣の世

一つ一つ手を抜かずすべて手作業で

野口 裕弘さん「江川」

お仕事／白銀師

つなぐる日高川

Vol. 98



— お仕事を始めていてやりがいを感じることは？
知識や技術が増えるほど、先人たちの偉大さを実感し、その背中が遙か遠いことを思い知らされます。だからこそ、昨日までできなかったことができ、時の喜びや、常に新しいことへ挑戦し続けられることが、とても面白くやりがいを感じます。

— お仕事をされるうえで、難しく感じることは？
品質の維持を心がけています。制作には様々な工程がありますが、一度でも手を抜くと仕上がりに影響するため、一つ一つ手を抜かずすべて手作業で行い、工程を忠実に積み重ねていきます。

— お仕事をされるうえで、難しく感じることは？
最後に、広報日高川町を読んでいる方にメッセージなどがありましたらお願いします。
この日高川町で、新たな文化拠点を築きたいと思っています。その一環として、今月から金工・彫金教室を始めの予定です。初心者の方でも大歓迎ですのでぜひお気軽にご参加ください。そして、少しでもこの分野に親しみを持っていただけたら嬉しいです。

筆を折らずに続けていくことが難しいです。仕事柄、収入が不安定な時期もあり、技術を磨くだけでは乗り越えられない厳しさがあります。学生時代に画塾の先生から言われた「筆を折るのは簡単。だが折りがたくなるような状況でも折らずに居続けることがどれほど大変か」という言葉が、今も心に残っています。

また、金工は日本の伝統文化のひとつですが、道具屋や職人が減ってきている業界でもあります。そうした中で、伝統を守りながら新しい表現にも挑戦していくことに難しさを感じています。

— 最後に、広報日高川町を読んでいる方にメッセージなどがありましたらお願いします。
この日高川町で、新たな文化拠点を築きたいと思っています。その一環として、今月から金工・彫金教室を始めの予定です。初心者の方でも大歓迎ですのでぜひお気軽にご参加ください。そして、少しでもこの分野に親しみを持っていただけたら嬉しいです。

永楽米 毎日食べるものだから 地元の安心を

- EIRAKUMAI -

特別栽培米とは？ 品種: にじのきらめき
農林水産省が定めた「特別栽培農産物に係る表示ガイドライン」に基づき、その地域の慣行レベルと比較して、節減対象農薬の使用回数が50%以下で、かつ使用する化学肥料の窒素成分量が50%以下で栽培されたお米です。

道の駅SarPin中津 かわべテラス公館にて販売中!

日高川町笑いの里生産組合 TEL: 090-7889-1850

地域ナンバーワンの日刊地方紙 地域でいちばん読まれている新聞

紀州新聞は購読料

(1カ月) 税込 **2,000円**

※郵送の場合は別途

紀州新聞社 御坊市島172 0738(22)2536代